

Network Storage System

RAID Watchの起動方法

Logitec

目次

概要 1	1
第 1 章 RAID Watch の起動方法	2
1. 1 RAID Watch の起動方法	2
第 2 章 通知機能設定 (Configure) 画面の起動方法	4
2. 1 通知機能設定 (Configure) 画面の起動方法	4

概要 1

RAID Watch とは？

RAID 装置は障害発生を警告音や LED 等で通知しますが、データセンターやサーバールームのような無人環境や遠隔地では障害の発生に気付かず、対応が遅れることがあります。この遅れはそのままデータの危険状況が長引くことを意味します。

ロジテックでは、LDA-AxxS 用 RAID 管理ソフトウェア「RAIDWatch」を本体標準添付しています。

「RAIDWatch」は、一般の障害検知ツールにみられるような OS への複雑な設定を必要とせず、メールソフトその他のアプリケーションに依存することはありません。

RAID 装置のイベント情報を指定先へメール送信する他、様々な方法でレポートし、より安全なシステム管理を容易に実現します。

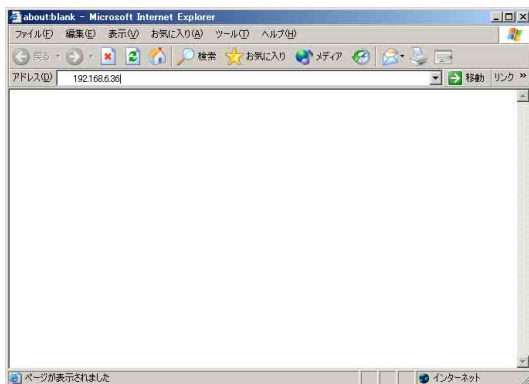
第1章

RAID Watch の起動方法

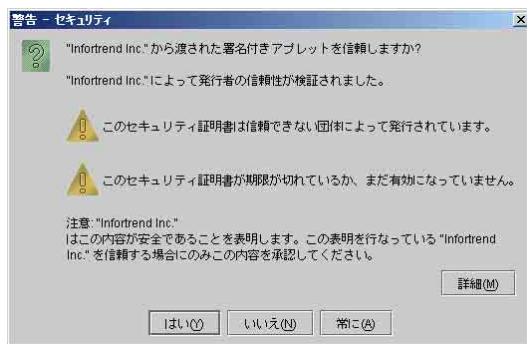
1

1. 1 RAID Watch の起動方法

1. Web ブラウザーを起動して、アドレスの欄に、RAIDユニットのIPアドレスを入力します。



2. 以下の画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



3. 以下の画面が表示されますので、「Username」より選択して、「OK」をクリックします。

Configuration : すべての設定を変更することが可能です。

Maintenance : ログや、装置の状態を確認することが可能です。
また、ディスクチェックのスケジュールを設定することが可能です。

Information : ログを確認することが可能です。



第2章

通知機能設定 (Configure) 画面の 起動方法

2. 1. 通知機能設定 (Configure) 画面の起動方法

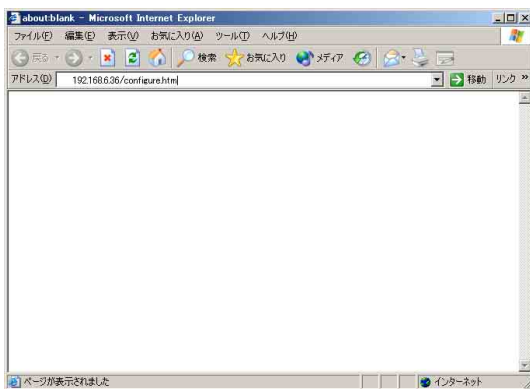
RAID上でイベントが発生した場合、メールにて通知を行うための設定になります。

なお、設定画面上では「Email」、「SNMP Trap」、「Broadcast」などの通知設定もできますが、

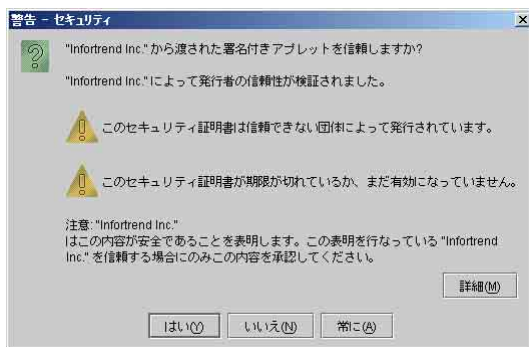
弊社ではEmail通知のみのサポートとさせていただきます。

1. Webブラウザを起動して、アドレスの欄に、RAIDユニットのIPアドレスに続けて /configuer.htm と入力します。

例) <http://192.168.0.100/configure.htm>



2. 以下の画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。

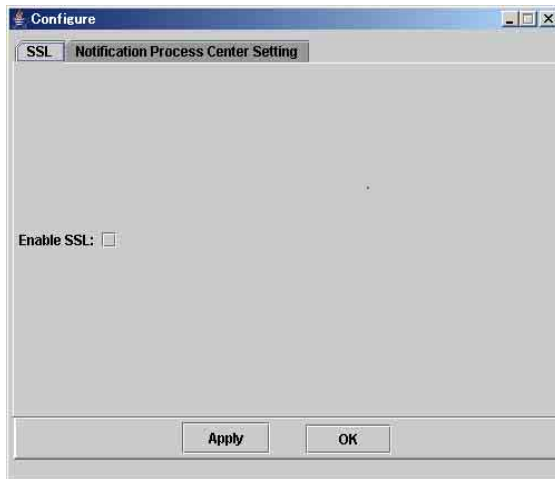


3. 以下の画面が表示されますので、「了解」ボタンをクリックしてください。



4. 以下の画面が表示されますので、「Notification Process Center Setting」タブをクリックしてください。

2



5. 以下の画面が表示されますので、「EMAIL」タブが選択されていることを確認して「Base Setting」タブをクリックし、メールサーバ等の設定を行います。

SMTP Server : お使いになる SMTP サーバの IP アドレスを入力してください。

注) サーバー名での登録はできません。

Sender'Email : 送信元になるメールアドレスを入力します。

Enabled : メール通知を有効にする場合には、このチェックボックスをチェックします。

注) ここのチェックボックスを有効にしないと、メールは送信されません。

Subject : メールの題名に設定したい文字列を入力します。

注) サーバ名しかわからない場合

コマンドプロンプトより nslookup メールサーバー名と入力すると、IP アドレスが表示されます。

設定を登録する場合には、「Apply」ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows a window titled 'Configure' with a tabbed interface. The main tab is 'Notification Process Center Setting', and within it, the 'EMAIL' sub-tab is selected. Under 'EMAIL', there are three sub-tabs: 'EMAIL', 'SNMP Trap', and 'Broadcast'. The 'Base Setting' sub-tab is active, showing the following configuration:

- SMTP Server: [Empty text box]
- Sender's Email: [Empty text box]
- Enabled:
- Subject: RAID Event

At the bottom of the dialog, there are two buttons: 'Apply' and 'OK'.

6. 引き続き、「Mail Address List」タブをクリックし、通知先の設定を行います。

Receiver's Email : 通知を行いたいメールアドレスを入力します。
入力後は「Add」ボタンをクリックしてください。

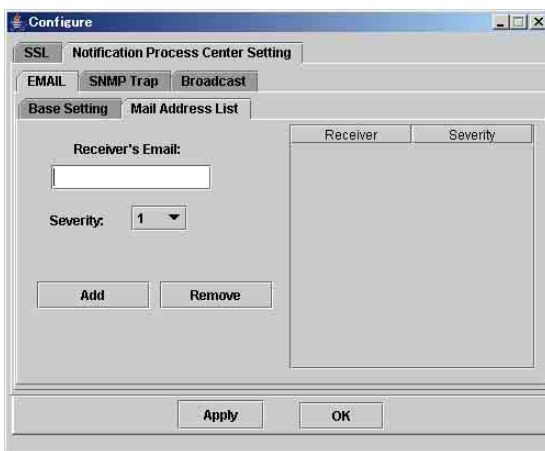
Severity : 通知を行うレベルの選択を行います。

1. すべての内容を通知します。
2. ワーニングとアラートを通知します。
アラートはドライブ故障等の深刻なエラーを通知します。
3. アラートのみを通知します。
ワーニングは SCSI Target Paroty Error などのエラーを通知します。

Add : Receiver's Email欄にて入力したアドレスを登録します。

Remove : 登録されているメールアドレスを削除します。
まずは、削除するアドレスを選択して、「Remove」ボタンをクリックしてください。

設定を登録する場合には、「Apply」ボタンをクリックしてください。



7. すべての設定が完了しましたら、設定を有効にする為にRAIDユニットを一度再起動してください。

なお、メールアドレスとの追加などの変更を行った場合には、そのつど RAID ユニットの再起動してください。

RAID Watch の起動方法

2005年 7月初版



本社/東京 テクニカルサポート・伊那工場/長野県伊那市
